

①事業名	地域情報通信基盤整備推進交付金事業		②連絡先		TEL	0185-85-4818			
					Mail	mitane@twon.mitane.akita.jp			
③市町村名	三種町		④事業主体	三種町					
⑤所管部署	企画政策課		⑥評価者名	企画政策課 主査 近藤 健					
⑦公表方法及び時期	HP: <a href="http://www.town.mitane.akita.jp/">http://www.town.mitane.akita.jp/</a> 平成28年5月								
事業の概要	⑧事業年度	H21年度		⑨事業完了日	平成23年3月16日				
	⑩総事業費	239,052千円		⑪補助対象事業費	231,775千円				
				⑫交付金額	77,258千円				
	⑬整備対象地域	秋田県山本郡三種町地内(別紙のとおり)							
	⑭条件不利地域	過疎(旧琴丘町全域) 辺地(旧山本町下岩川地区)、山村(旧琴丘町上岩川地区、旧山本町下岩川地区)、豪雪(三種町全域)							
	<b>⑮事業の内容</b>								
	<p>地上デジタル放送については、本町の平坦部地域は受信可能であるが、山間部等はアナログ放送を共聴施設により視聴している地区が多く、デジタルに放送へ移行した場合、共聴施設での受信が困難となるほか、これらの地区に隣接している地区についても、新たな難視地区となることが推測された。</p> <p>こうした地域間格差を是正するため、本町がHFC方式による有線網を整備し、その後、通信事業者へIRU契約により施設を貸し出し、地上デジタル放送、BS・CSデジタル放送の再送信を行うことによってその解消を図った。</p> <p>また、本地域はADSLサービスを受けているが、将来的にも通信事業者による高速インターネットサービスが望めない過疎地域であることから、地デジ難視解消事業を進めるとともに、ブロードバンド環境の整備を併せて行い、地域の定住化及び地域の活性化を図った。</p>								
BB	⑯サービス開始日	平成23年4月1日							
	⑰サービス形態	公設民営(IRU)							
	⑱契約先	株式会社秋田ケーブルテレビ							
	⑲整備計画時の目標		⑳実績						
			初年度	最終	H23年度末	H24年度末	H25年度末	H26年度末	H27年度末
	整備地域の世帯数	793	793	760	755	750	746	738	
	加入世帯数	79	182	67	64	68	66	74	
加入率(%)	10.0	23.0	8.8	8.5	9.1	8.8	10.0		
CATV	㉑サービス開始日	平成23年4月1日							
	㉒サービス形態	公設民営(IRU)							
	㉓契約先	株式会社秋田ケーブルテレビ							
	㉔整備計画時の目標		㉕実績						
			初年度	最終	H23年度末	H24年度末	H25年度末	H26年度末	H27年度末
	整備地域の世帯数	793	793	760	755	750	746	738	
	加入世帯数	793	793	759	746	742	738	729	
加入率(%)	100	100	99.9	98.8	98.9	98.9	98.8		

	BB	CATV
⑳提供サービス内容及び料金	加入料:税別 5,000円(工事費込) 月額 25Mbps/2Mbps(下り/上り) 3,800円 10Mbps/2Mbps(下り/上り) 3,400円 1Mbps/128Mbps(下り/上り) 2,800円	加入料:税別 10,000円(工事費込) 標準工事A 月額:税別 1,000円 (自主放送、再放送サービス)
㉑これまでの加入促進の取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成22年11月～12月にサービス開始に伴う説明会を各集落の集会所で実施した。</li> <li>・平成25年12月すいらんの館において、Wi-Fiを利用したタブレット講習会を開催した。</li> <li>・生活保護世帯、70歳以上の非課税世帯にケーブル等施設利用料の助成を毎年行っている。</li> <li>・IRU事業者によるインターネット追加工事費無料キャンペーン等のパンフレットのポスティングを通年実施している。</li> </ul>	
㉒成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地上デジタル放送移行に伴う難視聴地域の解消</li> <li>・デジタルディバイトの解消</li> </ul>	
㉓効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都市部と比較してタイムラグがなく情報収集が可能になった。</li> <li>・既存の光ケーブルを利用して、三種川監視カメラを設置し、役場に大型モニターを設置すると共に町ホームページで誰でも見ることができ、川の氾濫時の避難判断等に利用が可能となった。</li> </ul>	
㉔評価及び課題	<p>地デジ難視解消事業により難視地域の解消ができ地域格差の是正を図れたことが大きい。一方、住民のブロードバンドの利用率が低い要因としては当地域の高齢化率が46.6%と高くなっており、高齢者のみで構成される世帯が多いことから利用が低迷している。また、手軽で便利なスマートフォンの普及により、若年層の新たなブロードバンドユーザーが増加しない要因の一つにもなっている。そのため、ブロードバンドを利用していない世帯(若年層から高齢者層まで幅広い世代)に対して広報やパンフレットなどにより利用促進を行い、中高年層や高齢者に対してはタブレットなどを利用したインターネット講習会を開催し、利用者の増加を図る必要がある。</p>	

	BB	CATV
<p>㊥今後の取組 及び 方向性</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住民向けのインターネット講習会を開催する。</li> <li>・未加入世帯に対してパンフレットの配布を継続する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町のイベント情報や住民参加型の番組を充実する。</li> <li>・三種町を中心として活動する地域密着情報発信グループ「みたねーしょん」の番組を開始する。</li> </ul>